

株式会社炭銀

飲食業

昔ながらの七輪で焼き上げた本格焼肉を提供する店舗として、地域に根付いた営業を展開。名物「ネギ塩カルビ」をはじめとする手仕込みの逸品料理で、地元客のみならず遠方からの来店も多い。

補助事業名	さいたま市DX推進補助金	実施時期	令和6年度
申請テーマ	eラーニングシステムの導入		

伝統の味と技を継承する 焼肉店の成長戦略

昔ながらの七輪で焼き上げた本格焼肉を提供する店舗として、地域に根付いた営業を展開。名物「ネギ塩カルビ」をはじめとする手仕込みの逸品料理で、地元客のみならず遠方からの来店も多く、2024年11月には新店を出すなど着実な成長を遂げている。

同社は現在、すべての店舗を直営店として運営しており、名物女将による質の高いサービスは顧客から高い評価を得ているものの、全スタッフが同様のサービスを提供することは困難であった。今後、直営店10店舗体制の確立とFC展開10店舗という具体的な成長目標を掲げる中で、若年層のアルバイトスタッフが多く在籍する状況において、教育システムの標準化と各店舗での均一なサービス提供が喫緊の課題となっていた。

デジタル技術を活用した 人材育成の革新

従来の紙ベースのマニュアルと先輩スタッフによる付きっ切りの指導では、人件費の高騰やスタッフ不足により、十分な教育時間を確保することが困難であった。また、口頭指示による業務進行では、店舗ごとの対応の違いや情報伝達のばらつきが生じていた。これらの課題解決に向けて、同社はアスカレッジ株式会社が構築したeラーニングシステムを導入。このシステムはLMS（ラーニングマネジメントシステム）を搭載しており、学習進捗の管理や個人別の学習履歴確認が可能である。

コンテンツはフォルダ分けされ、スタッフ自身が学習状況を確認できる。また、チェックリストやテスト機能も実装されており、習熟度の確認も可能となっている。導入にあたっては、さいたま市産業創造財団DXコーディネーターによる伴走支援も活用している。

▼ システムTOPページ



デジタル化推進による業務改革と 持続的成長への取り組み

デジタルツールの導入によって、研修の効率化と標準化が実現した。従来は1人あたり15時間を要していた研修工程が、eラーニングの活用により1か月以内での完了が可能となった。これにより、店長や先輩スタッフの負担軽減、教育にかかる人件費の大幅な削減という具体的な成果が表れている。特に仕事前の準備時間が不要となり、研修時間も3時間ほど短縮されたという。

特筆すべきは、店舗間の指示内容の違いが解消された点である。これまでは店長ごとに異なる指示が出され、「言った・言わない」の問題が頻発していたが、ツールの導入後は全スタッフが同一の情報を共有しながら業務を進められるようになった。結果として、業務の標準化が進み、社内環境の改善にもつながっている。若年層のアルバイトスタッフにとっても、システム上で可視化された具体的な指示により業務理解が促進され、定着率の向上という成果も表れているところだ。

さらに、FC店への展開を見据えた教育システムの確立も進展している。店舗間で統一された研修の提供が可能となり、情報共有の円滑化とサービス品質の均一化も着実に進んでいる。特に複数店舗の管理において、かつては困難だった情報共有が円滑になり、店長の負担軽減にも大きく寄与しているという。

今後の展望として、eラーニングのさらなる活用により、アルバイトスタッフの効率的な業務習得を促進する方針だ。クラウドベースのシステムを活用することで、店舗間の情報共有もより一層円滑になる見込みである。また、生成AIを活用した業務マニュアルの自動作成やFAQ自動応答システムの導入も検討中であり、さらなる業務効率化を目指している。

Company Data

- 代表取締役：鈴木 廣実
- 所在地：埼玉県さいたま市大宮区
- 資本金：3,000千円
- 従業員数：30名
- 設立年月日：1995年7月
- URL：<https://sumigin.owst.jp/>